

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表: 令和2年4月23日

事業所名 スマイルファクトリー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分な広さを確保している。個別対応用のスペースも設けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準は満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	身体的に障がいを持つ子どもがいないため、バリアフリー化の配慮は実施していない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			代表者が個別面談を行い、全職員にPDCAサイクルを促している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			令和2年2月にアンケートを実施した。職員間で共有し、業務改善につなげる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施していない。今後検討をしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修機会は設けているが回数が十分ではない。今後もっと研修の機会を設ける。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			子どもが質問シートに記入し、自分自身を分析する「交流分析」を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状態・ニーズに応じて対応している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			打ち合わせのうえ、その内容を全職員間で共有している。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行い、計画を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	現在、該当する子どもを支援していないため、会議には参加していない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	全学校とは情報共有できていないが、定期的に情報共有している学校もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもがいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	現在、通所している子どもが小学校高学年以上のため、小学校等との情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在、該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	専門機関とは連携していないが、公認心理士と連携し助言を受けている。
	26	年齢、性別、国籍などに関わらず、多様な子どもと交流・活動する機会があるか	○		近隣学校、外国人とも交流している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		池田市の教育センターや医療機関と連携し、ケース会議を開催している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		随時、保護者と面談している。
	29	保護者の子育てをサポートするため、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	実施を検討していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		随時、保護者と面談している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会を開催し、終わった後、懇親の場としてスペースを提供している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に文章で案内している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			JAPHICマークを取得し、事業所内で周知徹底をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			年1回、地域交流会を開催している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアルは策定しているが、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルは策定できていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練、防火訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			随時、研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者に確認し対応しているが、医師の指示書は確認していない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	事業所内で共有し記録として残しているが、ヒヤリハット事例集は作成していない。